

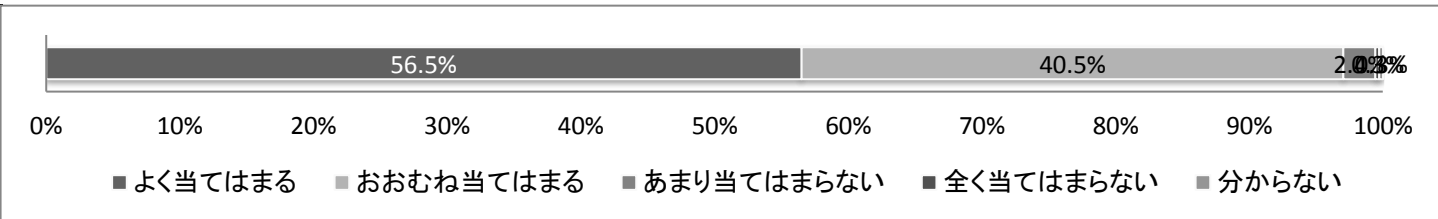
# 令和元年度「学校教育活動アンケート」の結果について

多摩市立南鶴牧小学校  
校長 関口 寿也

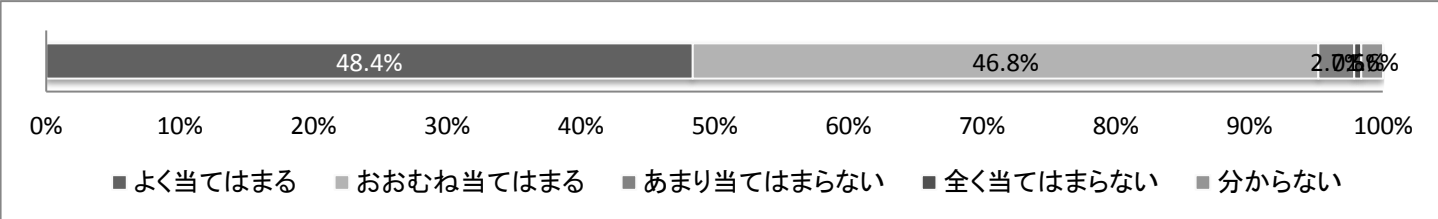
12月に実施いたしました「学校教育活動アンケート」にご回答いただきましてありがとうございます。半数以上の項目で、9割以上の肯定的な評価をいただきました。本校の教育活動が、お子さんの学校生活により効果をもたらしているのは、喜ばしいことです。ありがとうございます。いただいたご意見とともに、南鶴牧小学校の児童がさらに成長できるよう今後の教育活動の改善を進めてまいります。ご意見の中で、個別にお応えできるものについては保護者会や面談等で回答してまいります。全体に関わる事柄等について、児童・教員のアンケート結果とも対比しながら(同じ内容のアンケートを実施しています)、集計結果と今後の学校の取り組みをお知らせいたします。令和2年度も、南鶴牧小学校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。(★:いただいたご意見 ○:学校からの回答等)

(回答率 70.8%)

## 1 お子さんは、楽しんで学校に通っていますか。



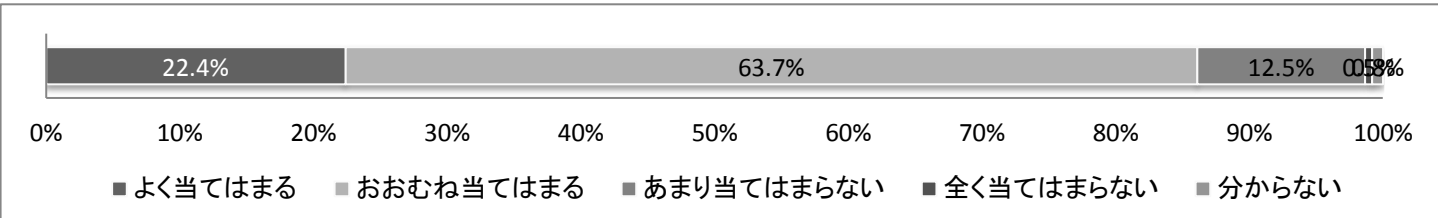
## 2 お子さんは、よい交友関係の中で学校生活を過ごしていますか。



★「クラスの友達が親切にしてくれたという話を聞く反面、グループ内での仲間外れも起きているようです。」「噂や陰口、女子の世界で生きていくのは大変だと感じてくる年頃だと思います。」

○肯定的評価は95.2%でしたが、時には子供たちの鋭利な言葉や行動を感じることもあるかもしれません。学校では、教員の子供たちへの積極的な声掛けや月1回の「いじめアンケート」をはじめ、スクールカウンセラーや担任との面談等を実施して、児童の成長を見守っています。ご家庭で気になる出来事がありましたら、遠慮なくご相談ください。トラブルを未然防止するには、学校とご家庭の情報共有が欠かせません。

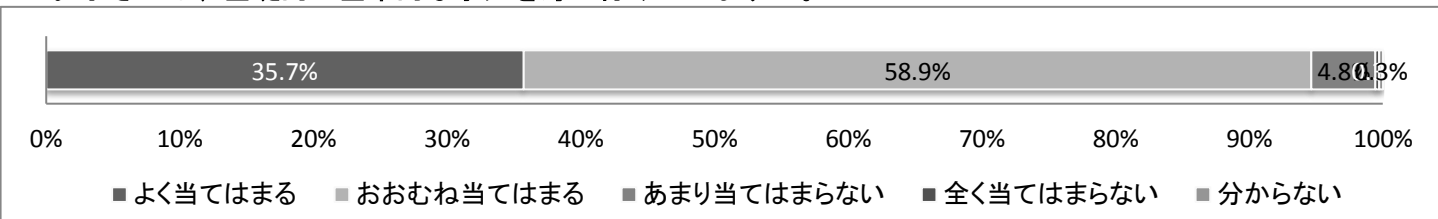
## 3 お子さんは、進んであいさし、正しい言葉づかいができていますか。



★「安易に『死んじゃえ』『いなくなれ』という言葉も聞かれるそうです。」「朝、友達と会った時におはようと言っていないのが気になっています。」「校内で保護者にあっても挨拶をしない教員や子供たちに最初驚きました。」

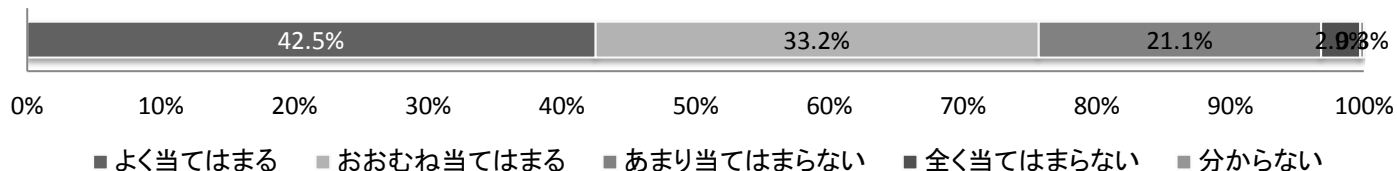
○保護者や児童の肯定的評価は85%前後ですが、教員の評価は42%にとどまりました。あいさつをすればかえってくるけれども、自発的なあいさつは少ないと感じます。1月より、学年持ち回りで児童によるあいさつ運動を継続して行っています。教員も含め、周りの大人が積極的にあいさつする姿を子供たちに見せながら、地域で子供たちを育てていきたいと考えています。校内でのあいさつもより推進していきますので、ぜひ、子供たちにも声をかけていただければと思います。お願いいたします。

## 4 お子さんは、基礎的・基本的な学力を身に付けていますか。



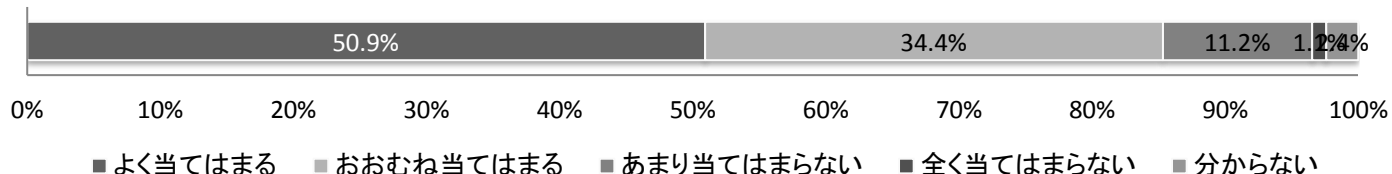
○算数による習熟度別指導(3年生以上)やモーニング・プラス(補習教室)、夏季ぐんぐん教室(補習教室)等で、基礎学力の向上を図っています。次年度は、低学年にも算数習熟度別指導を拡大する予定です。

## 5 お子さんは、学校図書館での本の貸し出しを利用するなどして、読書に親しんでいますか。



○一番肯定的評価が低い項目です。読書によって得られる言語能力は、全ての学びの基本です。読書の時間や休み時間、夏季休業中の学校図書館開放、読書旬間や保護者による「読み聞かせ」等に、今後も継続して取り組んでいきます。「読み聞かせ」のご協力に感謝いたします。

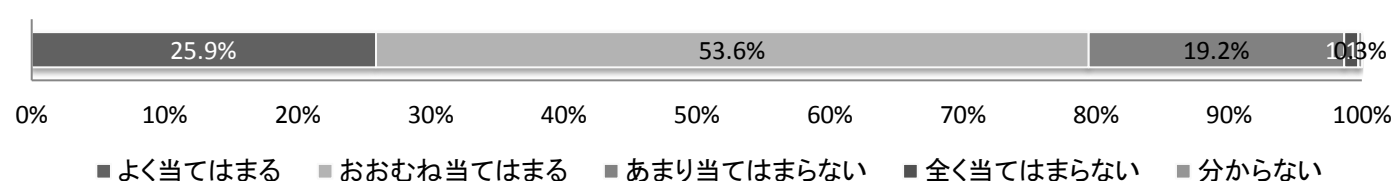
## 6 お子さんは、運動や芝生校庭での外遊びを進んで楽しんでいきますか。



★「ブヨを何とかしてほしいです。」「芝生の養生の時期など校庭の大部分が使えない時の外遊びや体育の授業がどのように行われているかが気になります。」

○昨年度より、ブヨの発生源であると思われる校庭外周のU字溝の清掃をこまめに行い、発生数は大幅に抑えることができました。また、発生の多い6月、9～10月は体育館で全校朝会を実施しています。肌を露出しない服装や、虫刺され予防のスプレーなど、必要に応じてご家庭での対策もお願いできれば幸いです。芝生養生のため、全面が使用できなくなるのは冬芝の発芽の時期(10月)の3～4週間のみです。その際は、学童側の土の部分(約330坪)で体育を行っています。また、休み時間の遊びも、外周や土の部分で行っています。

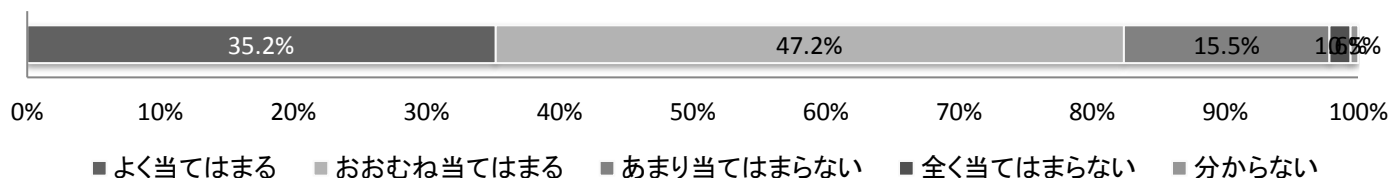
## 7 お子さんは、進んで歯磨きをしたり、好き嫌いをなく食べたり早寝早起きをするなど、健康面に興味をもって生活していますか。



★「食後は歯を磨くという習慣を市や保育園から指導されてきましたので続けてほしいと思います。」「給食で嫌いなものは1口も食わず残している感じです。ご指導くださるとうれしいです。」「給食試食会があるとありがたい。」

○食後の歯磨きタイムは、4月より実施します。本校の歯科健診は年2回(通常は1回)行っており、虫歯率は11.3%、治癒率は63.3%で、毎年優良校として表彰されています。給食の好き嫌いについては、年々度合いが増しています。好き嫌いをなく口にしてみる指導を、引き続きご家庭と学校で協調して行っていければと思います。給食試食会については、1年生保護者を対象に行っています。1年生以外でも可能ですので、父母教クラス係さんまでご一報ください。

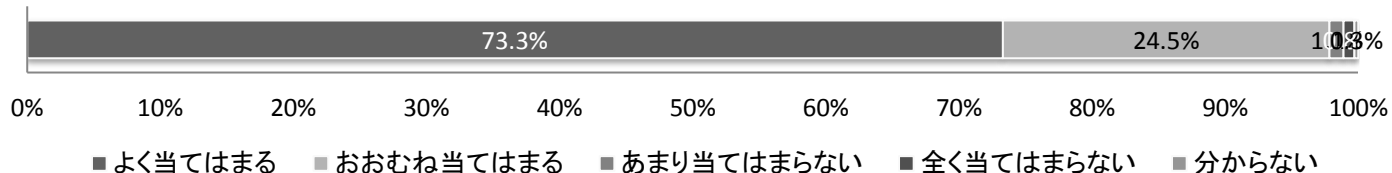
## 8 お子さんは、遊びに行くときに行先を告げたり、自転車乗車時にヘルメットをかぶったりするなど、安全面に興味をもって生活していますか。



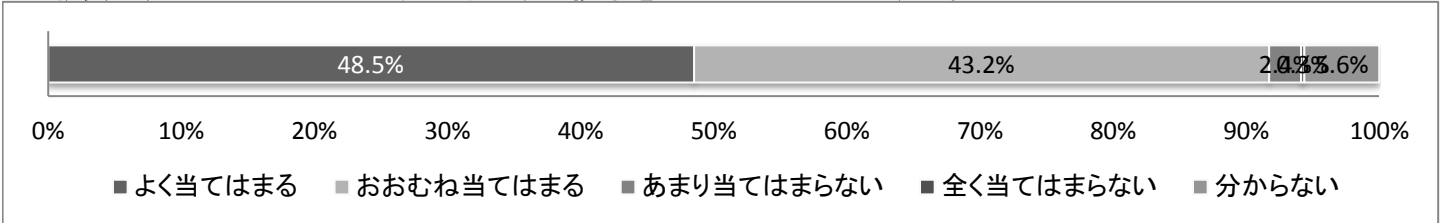
★「幼児・小学生のヘルメット着用率がとても低いと感じました。」

○学校も全く同感です。ヘルメットは命を守るものです。児童朝会や各学級で定期的に指導を行い、低学年を中心に徐々に装着率は上がってきているようですが、定着はしていません。遊歩道において、歩行者や街路灯等にぶつかる話もたびたび耳にします。子供の命を守るため、絶対にかぶらせてください。

## 9 お子さんは、運動会や学芸会、鶴っ子祭りなどの行事を楽しみ、がんばって取り組んでいると思いますか。



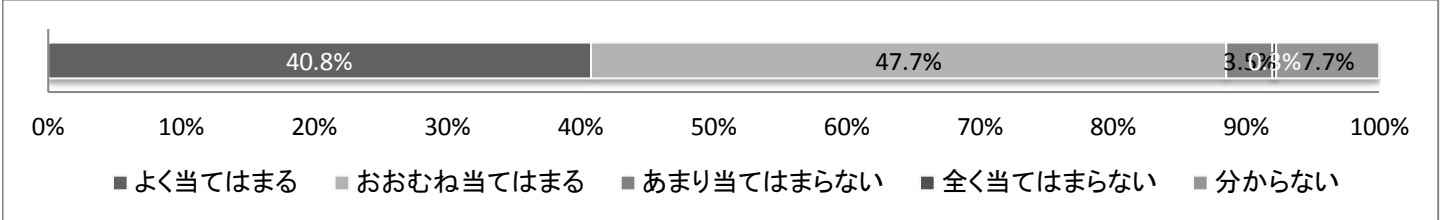
### 10 教員は、お子さんにとって分かりやすい授業をしていると思いますか。



★「1クラスの人数が多すぎです。3年生はまだ低学年と同等だと思うので、もっと人数を減らしてきめ細かい指導が必要だと思っています。」

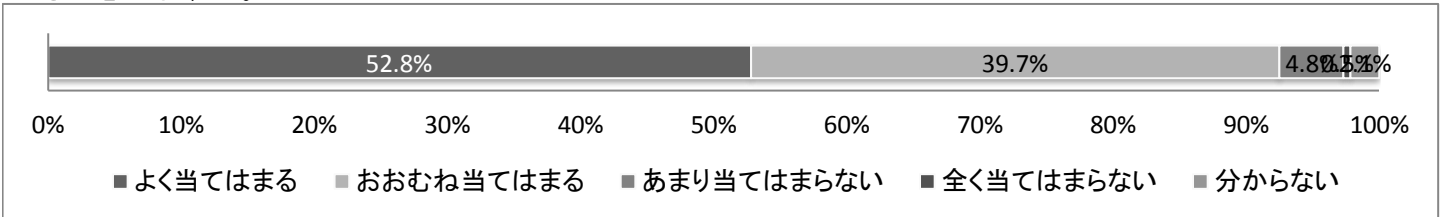
○非常に高い評価をいただき、うれしい限りです。現3年生の1学級40人は、国の定める基準(40人学級)であり、1,2年生は都独自の基準で35人学級となっています。学校の裁量では何ともしがたい状況です。講師加配等も申請してきましたが、これも難しい状況です。学校からも、ご家庭からも、国や都に諦めずに声を上げていく必要があります。継続して打開策を模索します。

### 11 道徳科の授業は、お子さんの心の成長に役立っていると思いますか。



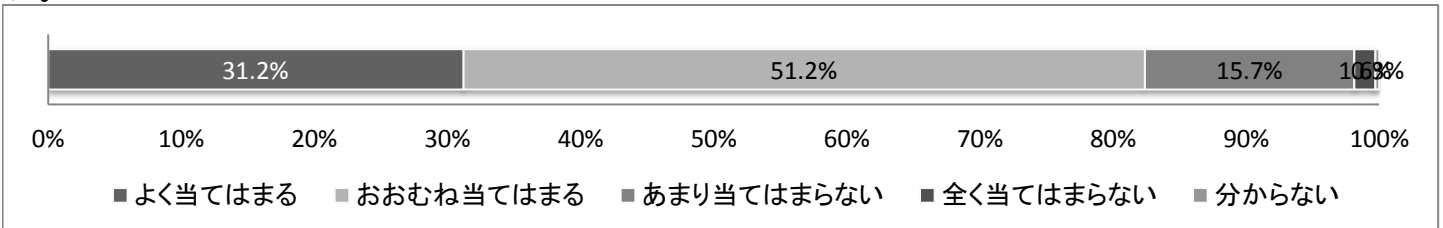
○本校では、道徳科指導の重点を「親切・思いやり」に設定しています。人と人とのつながりが希薄であることから、「親切・思いやり」の気持ちを子供たちに身に付けてほしいという願いからです。教科化に伴い授業は教科書を使用していますが、指導内容によって、様々な資料も活用して進めています。また、授業者が変わる交換授業も試みています。ダイレクトに「心」の成長を促す教科ですので、今後も力を入れて指導の充実を図っていきます。

### 12 お子さんは、見学・外部の方の出前授業・栽培活動・飼育などの、体験的な学習活動に積極的に取り組んでいると思いますか。



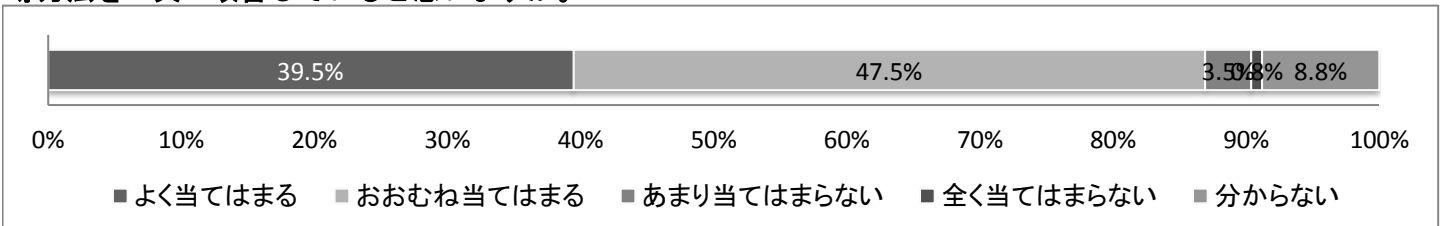
○体験活動は、子供たちが夢中になって学びに向かうための呼び水のようなものです。今後も適所に体験活動を入れて、主体的な学びを加速させます。

### 13 お子さんは、分からないことを聞いたり、自ら調べたりして、自主的に学習に取り組んでいると思いますか。



○保護者評価と児童評価はそれぞれ83%でしたが、教員の評価は61%とかい離が見られました。特に「自ら調べる」「自主的に取り組む」点は、今以上に伸ばすことができると考えています。全学級で「自主学習」を始めたのもその一環です。自ら興味や疑問をもって調べて、理解したことは、確かな学びにつながります。

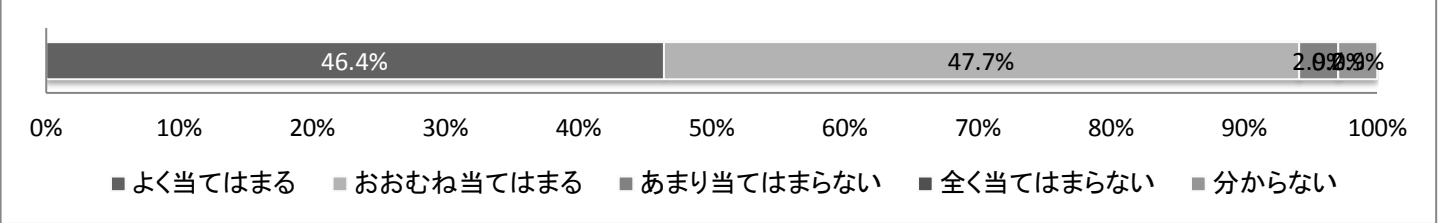
### 14 学校は、習熟度別指導やピアティーチャー、ALT、外部講師、地域団体、企業等の体験活動を活用して指導方法を工夫・改善していると思いますか。



★「モーニング・プラスややまびこ等子供の学習面でのフォローが手厚くとてもありがたいです。本人もやまびこの時間は集中できるし楽しいと言っています。」

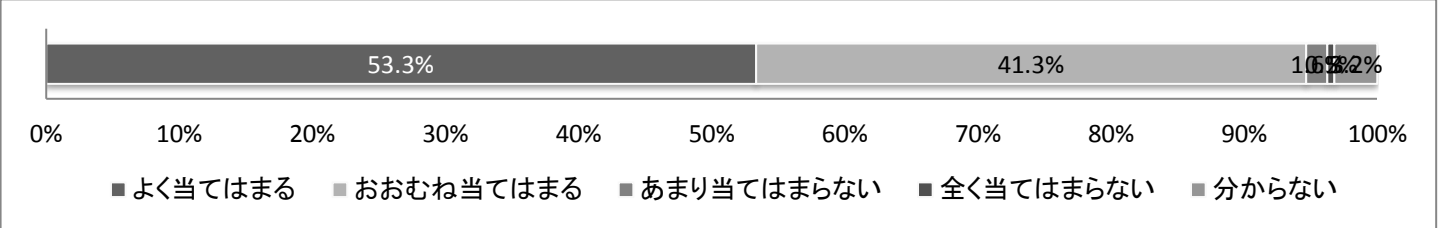
○朝行っている補習教室の「モーニング・プラス」や不得意な教科を一对一で教える「やまびこ」、外部講師、出張授業など、今後も様々な手段を用いて子供たちが学びに意欲をもつことができるよう指導の充実を図っていきます。

15 “あゆみ”(通知表)は、お子さんの学力や生活の様子を正しく伝えていると思いますか。

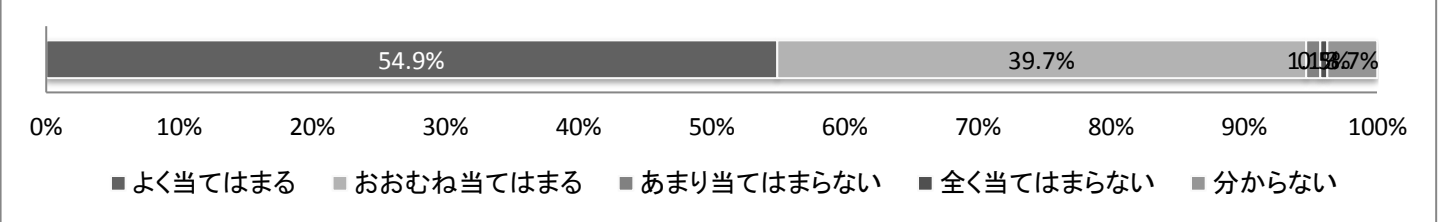


○4月より、新学習指導要領が完全実施となります。それに伴って、あゆみの項目も「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力」の3観点で評価します。予測が困難な社会に生きる人間を育てていかなければなりません。知識偏重から脱却して、生きて働かせることのできる学力を身に付けることが焦点になってきます。今後、学校だよりや保護者会などで詳しくお伝えしていきます。

16 教職員は、子供の個性を大切に、心身両面に配慮して、協力・連携して子供の指導にあたっていると思いますか。



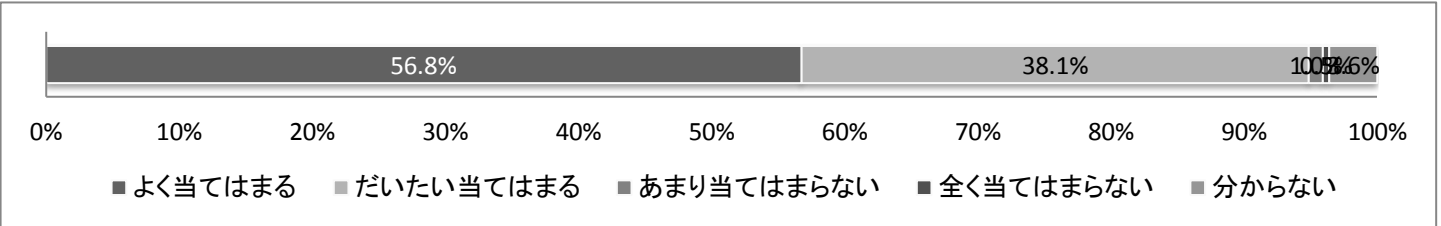
17 教職員は、保護者や地域からの連絡や相談に丁寧に対応していると思いますか。



★「学芸会当日の黒板のメッセージは子供たちへの深い愛情を感じ胸が熱くなりました。」「子供の個性をよく分かっているらっしゃって、大変工夫されて授業をしたり、子供たちへの働きかけに努力されているらっしゃるので子供たちが生き生きと楽しく学校に通っているようです。」「学芸会など、大きな行事等があると登校が早くなったり、下校が遅くなります。不審者の多い昨今、特に冬場は早く暗くなり、時間通りに下校しないと不安になりがちです。事前の連絡なく、登下校の時間を変更するのはできるだけ避けていただくようお願いいたします。」

○大変高い評価をいただき、力を入れているだけにうれしい限りです。現在は、「時程表」に記されている下校時刻(例:6時間授業の際は15:20)を超えて残るときは、ご家庭へ何らかの形で必ず連絡を入れるようにしています。また、残る時刻も最大で16:00までとしています。帰宅の目安としてご承知おきください。

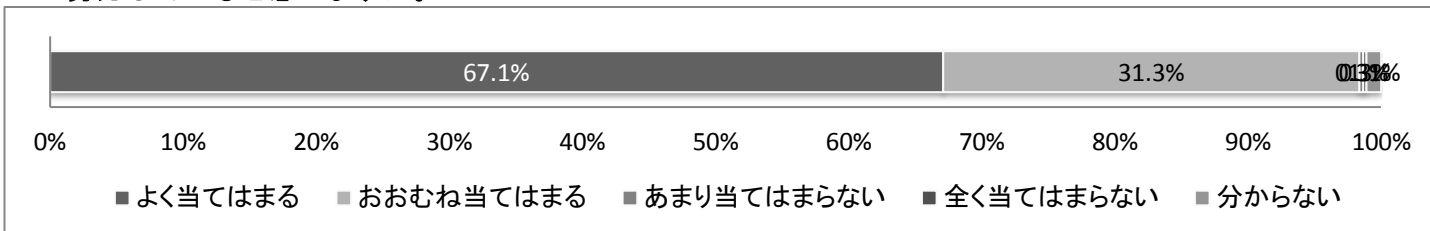
18 学校は、学校公開や授業参観、保護者会、学校行事、学校ホームページ、おたより、メール配信等を通じて、教育活動や地域の安全についての情報を十分に発信している。



★「子供の安全を考え、学校内のセキュリティ面ではどのように気を付けているのか気になります。」「保護者への通達事項はインターネットを使ったツールだけで完結させてはいかがでしょうか?印刷の時間や、こういったアンケートの集計など、紙媒体は不向きなものが多いように感じます。」「土曜授業が多く子供も、先生方も体力面、体調面で心配になります。」

○8:30~13:30までは、基本的には校門を閉めることにしています。オートロックなどのシステムが市内小中学校にはありませんので、かんぬきをしています。校内は、校長、副校長、用務員が巡回をしています。非常時に備えて、各教室等にあるインターフォンを使用して連絡を取り、「暗文」を用いて避難する訓練も行っています。セキュリティに関しても、学校からも、ご家庭からも、市に声を上げていく必要があります。継続して打開策を模索します。紙媒体での配布は、学校でも苦慮し配布枚数の削減を試みているところです。学年便りは、次年度は簡略化する予定です。また、必ずお伝えしなければならない重要な事柄や子供とも確認が必要な事柄については、全ご家庭への確実な周知を行うため今後も紙媒体でお知らせしていきます。お知らせはすべてメールやWebでの配信がよいというご意見がある一方で、紙媒体を続けてほしいとのご意見もいただいております。土曜授業(学校公開)については、現在年5回実施しています。都内では、月一回、土曜授業を行っているところが多いようです。土曜授業や7校時のクラブ・委員会の実施は、授業時数を確保するためです。次年度は振替休日を1日取ることにしました。また、秋にキッズウィークとして3日間の休みも実施します。たっぷり休んで、たっぷり学んでほしいと思います。また、平日の参観はいつでも可能です。PTAや教育委員会、外部の方など、多くの方が出入りして授業を見ることも珍しくありません。担任までお気軽にお声がけください。

19 学校は、地域・保護者と協力しながら、校庭芝生や施設、設備などの環境整備や省エネ・リサイクル等のエコに努力していると思いますか。



★「芝生管理は学校だけで行われているわけではないことを私は世話人をやることで改めて認識しました。保護者が多く集まる運動会、学芸会、展覧会、公開授業時などに継続的な学校からの発信が必要だと思います。」「夏の暑さへの対策がほしいです。運動会：児童席へのテント・タープの設置。プール時の監視の増員と見学者の暑さ対策、日陰や教室内での待機など。」  
 ○大変高い肯定評価をいただいておりますが、芝生、トイレ、酷暑対策など、難しい課題も抱えています。芝生管理については、昨年度より2月の新入生保護者会、4月の保護者会、学校公開などの折に説明・PRを行っています。継続していきます。今年度、スタンプカードや表彰などの工夫により参加者は増えましたが、ぜひ保護者の皆様に学級の当番の時にだけでも(年3回)力を貸してください。また、保護者間の口コミも、ぜひ、よろしく願います。運動会については、次年度、児童席へのタープ設置、開始時刻を早めること、競技種目の削減等を行う予定です。水泳授業に関しては、気温により見学者の図書室(エアコン有)待機や中止措置を講じています。夏休み中の7月の水泳指導も次年度からは実施しません。